

## 指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	都市ブランド創造局スポーツ部スポーツ振興課
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

## 1 指定概要

施設概要	名称	桃園エリア6スポーツ施設 ・桃園球場・桃園運動場・桃園庭球場・桃園弓道場・桃園市民プール・大谷球場	施設類型	目的・機能
	所在地	八幡東区桃園三丁目1番6号等		
	設置目的	スポーツの普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達及び明るく豊かな市民生活の形成に資する		
利用料金制		<input type="checkbox"/> 非利用料金制　・ <input type="checkbox"/> 一部利用料金制　・ <input type="checkbox"/> 完全利用料金制 <input type="checkbox"/> インセンティブ制　有・ <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> ペナルティ制　有・ <input type="checkbox"/> 無		
指定管理者	名称	スピナ・シンコースポーツ共同事業体		
	所在地	八幡東区平野二丁目1番1号		
指定管理業務の内容		管理運営に関する業務 ・受付、使用許可に関する業務（利用調整、許可に係る業務） ・清掃、警備、建物等保守点検業務 2 その他管理運営業務 ・事業計画書及び収支計画書の提出 ・関係機関との連絡調整 ・地域や類似施設との連携に関する業務 3 利用促進に関する業務 ・イベントや広報活動等による利用促進など 4 自主事業 ・市民のスポーツ振興に資する事業（スポーツ教室等）等の実施など		
指定期間		令和2年4月1日～令和7年3月31日		

## 2 評価結果

評価項目及び評価のポイント		配点	評価 レベル	得点	
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み		50		33	
(1) 施設の設置目的の達成					
① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。					
② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取り組みがなされ、その効果があったか。		35	3	21	
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。					
④ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。					
[評価の理由、要因・原因分析]					
■施設利用者数					
利用者数	【参考】R元年度(更新前)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
プール	58,171	88,399	82,310	125,209	123,623
庭球場	64,017	47,302	35,249	56,379	49,655
野球場(2)	64,353	20,888	10,234	36,469	46,753
弓道場	6,485	3,180	2,903	0	0
運動場	41,639	25,970	23,822	29,883	22,118
計	234,665	185,739	154,518	247,940	242,149
目標値	250,000	370,000	371,000	372,000	373,000
要求水準	275,000	369,000	369,000	369,000	369,000
※ <input type="checkbox"/> ・・・評価対象年度					
<p>指定管理者の責ではないが、新型コロナウイルス感染症の影響や弓道場建て替えのための閉鎖、令和5年度10月からの駐車料金有料化の影響があったため要求水準を満たすことはできなかったが利用できる施設を最大限に活用し、令和5年度には新型コロナウイルス感染症の蔓延前の利用者数を超えていることは評価できる。</p> <p>桃園球場・大谷球場・的場池球場・ひびきコスモス運動場の4施設間で利用調整を行い、施設利用の効率化や利便性の向上に繋げるとともに、急な日程の変更や追加などにも迅速に対応し、利用団体から高い評価を得ている。</p> <p>市内唯一の公認50mプールを有する桃園市民プールにおいて、各種大会や選手の強化合宿の受け入れなどに尽力し、選手育成の環境づくりに努めている。</p> <p>併せて、ホームページやSNSを積極的に利用し、施設案内や自主事業などの広報活動には力をいれてもらいたいと考える。</p>					

<b>(2) 利用者の満足度</b>				
① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。		1 5	4	1 2
② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。				
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。				
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。				
⑤ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。				

[評価の理由、要因・原因分析]

■施設利用者満足度※「とても良かった」「良かった」と回答した割合

満足度	【参考】R元年度(更新前)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
目標値	なし	90.0%以上	91.0%以上	92.0%以上	93.0%以上
実績	なし	97.7%	98.5%	99.3%	93.8%

■職員対応満足度※「とても良かった」「良かった」と回答した割合

満足度	【参考】R元年度(更新前)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
目標値	なし	95.0%以上	95.0%以上	95.0%以上	95.0%以上
実績	なし	98.4%	98.1%	98.8%	94.7%

※ ・・・評価対象年度

初めてや利用頻度の低い利用者に対し、利用者が少ない曜日や時間帯などきめ細やかな説明を行っている。また、プールでは子供連れの利用者に対して多目的更衣室を案内するなど、利用者ニーズに応じた柔軟な対応に努めている。

駐車場料金有料化に伴う不満が令和5年度の満足度低下につながっていると思われるが、駐車場の料金設定に関しては指定管理者の責ではなく、利用者の苦情や意見等には丁寧な説明や対応を行うことで理解を得る努力をしている。

また、令和2年度～令和4年度については利用者ならびに職員対応の共に目標値を達成しているため評価を「4」とした。

<b>2 効率性の向上等に関する取組み</b>		3 0		2 4
<b>(1) 経費の低減等</b>				
① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。		2 0	4	1 6
② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。				
③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。				

[評価の理由、要因・原因分析]

指定管理料	【参考】R元年度(更新前)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
予算	111,018,113	194,260,000	212,439,000	249,434,000	236,994,000
決算	106,431,671	193,531,967	212,176,117	233,733,720	229,740,696

うち光熱水費	【参考】R元年度(更新前)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
予算	27,853,815	76,078,000	86,629,000	124,234,876	112,933,000
決算	19,779,744	72,354,537	86,629,002	118,074,107	97,973,159

※  . . . 評価対象年度

小さな補修等、業務改善提案により指定管理者グループ企業内での自社施工を行うことで、委託料の削減を図っており、省エネ・コスト削減の意識を持ち節約に努めている。

人件費は、適正要員をフレキシブルに配置することにより、“安全とサービス”の両立を実現しつつ抑制できている。

「業務改善提案」制度を活用し、職員自らが改善に努める風土を醸成し、施設の効率的な運営や、職員による定期的な施設内外巡回パトロールを通じて設備・備品類の不具合箇所の早期発見・補修に繋げている。

(2) 収入の増加

① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。	10	4	8
-------------------------------------	----	---	---

【評価の理由、要因・原因分析】

■【施設使用料収入】(単位：円)

使用料収入	【参考】R元年度(更新前)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
プール(1)	9,706,623	18,222,663	16,219,886	17,191,439	21,021,001
庭球場(1)	8,933,103	10,223,668	7,314,858	8,622,043	7,660,010
野球場(2)	2,645,028	2,513,361	1,807,009	2,679,685	2,185,391
弓道場(1)	599,470	301,100	284,890	0	0
運動場(1)	2,733,450	2,330,990	1,874,230	2,163,140	1,412,710
計	24,617,674	33,591,782	27,500,873	30,656,307	32,279,112

※  . . . 評価対象年度

新型コロナウイルス感染症の影響や令和4年以降、弓道場が建て替えのため閉鎖していた影響はあるが、使用料収入は復調傾向にある。

生涯スポーツの観点から各種水泳教室等のプログラムサービスで利用者の拡大に繋げ、さらにクラブ・サークル化へ移行するように働きかけることで継続的な集客を目指している。

桃園スタジオ(桃園球場内)を活用した、女性向け教室(ピラティストレーニング、ベビーダンス教室等)の開催を推進し、主婦層への『積極的な健康増進活動への参加』を促しており、結果、施設利用者の増加にも繋げている。

球場の空き状況を桃園・大谷・的場池・ひびきコスモスの4球場で把握し、効率的な施設利用を行うことでサービス向上を図り、球場の整備時間を短縮・工夫により開放時

間を増加に努めている。			
<b>3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み</b>	<b>20</b>		<b>14</b>
<b>(1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況</b>	10	4	8
① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。			
② 職員の資質・能力向上を図る取組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。			
③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			
<p><b>【評価の理由、要因・原因分析】</b></p> <p>スポーツ施設の管理運営経験者の職員を適正配置し、専門的な知識・技術を共有することで、職員全体の資質の向上、標準化に努めている。</p> <p>AED使用方法の研修なども頻繁に実施し、即時対応可能な体制を整えている。</p> <p>施設運営に関する“衛生管理責任者講習会”、“防火管理者講習会”、“芝管理講習会”を受講し、スタッフの管理運営能力の向上に努めている。</p> <p>球場グラウンド整備の技術承継を図るため、ベテランキーパーによる、グラウンド整備の実技指導を行うと共に、桃園・大谷・的場池・ひびきコスモス4施設のキーパー協力体制を強化し、整備の均質化に努め利用者の満足度を向上に努めている。</p> <p>利用広報・営業活動により、地域の学校部活動や夏場の近隣幼稚園児の水遊びや海上保安庁の水泳訓練などで施設を利用していただくなど、地域団体との連携にも積極的に取り組み、地域貢献に努めている。</p>			
<b>(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など</b>	10	3	6
① 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切に実施されているか。			
② 利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。			
③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。			
④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。			
⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			
⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
⑦ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。			
<p><b>【評価の理由、要因・原因分析】</b></p> <p>グループ企業の教育プログラムやマニュアルを活用し、それらの教育を全スタッフに徹底し、施設の公共性・公平性を担保していく為に「条例に基づいた運営」を行い、施設利用団体や個人利用者に対して説明ができています。</p> <p>本社管理スタッフで行う「職場安全パトロール」、本部スタッフによる定期的パトロー</p>			

ルの実施、他施設での事故報告会や勉強会等の開催を通して、事故未然防止に向けた取組みを推進している。

プール運営管理の手引き（マニュアル）を作成し、突然発生するあらゆる事案にも的確な対応ができるよう日ごろから教育を行っており、日本プールアムニティ協会の主催する『プール衛生管理者』講習も積極的に参加し管理者証の取得にも努め、衛生管理にいかしている。

また、プール内サイネージに駐車場利用時の注意事項などを表示することで、利用者への注意喚起・周知に努めている。

**【総合評価】**

合計得点	71	評価ランク	B
<b>【評価の理由】</b>			
満足度は利用者ならびに職員対応の共に概ね目標値を達成している。			
経費についても省エネ・コスト削減の意識を持ち節約に努め、適正要員をフレキシブルに配置することにより、“安全とサービス”の両立を実現しつつ抑制できている。			
利用者増加のためにクラブ・サークル化へ移行するように働きかけることで継続的な集客を目指した施策については評価できる。			
また、AED使用方法の研修、衛生管理責任者講習会、防火管理者講習会、芝管理講習会を受講させスタッフの管理運営能力の向上に努めている。以上のことから適切に施設運営を行っていると判断できるため、評価ランクはB（71点）とした。			

**【北九州市指定管理の評価に関する検討会議における意見】**

適正に評価されている。

施設での活動内容などの広報活動については、現在施設を利用している方への情報発信が中心となっている。外に向けて幅広く展開することを検討いただきたい。

**【評価レベル】**

評価レベル	乗率		評価レベルの考え方
5	100%	良	要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている
4	80%	↑	要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている
3	60%	普通	要求水準を満たしており、適正に管理運営がなされている
2	40%	↓	要求水準を下回る管理運営がなされている
1	20%		要求水準を大幅に下回る管理運営がなされている
0	0%	適切でない	不適切な管理運営がなされている

**【総合評価】**

A：総合評価の結果、優れていると認められる  
（合計得点が80点以上）

- B：総合評価の結果、やや優れていると認められる  
(合計得点が70点以上80点未満)
- C：総合評価の結果、適正であると認められる  
(合計得点が60点以上70点未満)
- D：総合評価の結果、努力が必要であると認められる  
(合計得点が50点以上60点未満)
- E：総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる  
(合計得点が50点未満)